

ふれあい

第 174 号
平成 24 年 6 月 1 日

番組タイトル 社協発! 「笑顔」 ~ FM ラジオで ON AIR 中!! ~



在宅高齢者見守り協力員
野田 繁さん

志和堀地区社会福祉協議会
吉村 日出吉さん

パーソナリティー
間瀬 忍さん

【特集】 東広島市社会福祉協議会 権利擁護センター開設

… も く じ …

- 平成 24 年度事業計画及び予算の概要 2~3 頁
- 平成 23 年度会費の実績報告と平成 24 年度社協会員募集のお願い 3 頁
- 【特集】 東広島市社会福祉協議会権利擁護センター開設 4~5 頁
- 平成 24 年度東広島熟年大学入学式開催 6 頁
- 地域サロン活動紹介 6 頁
- 平成 23 年度共同募金実績報告 7 頁
- 寄付・義援金のご報告
(平成 24 年 3 月~平成 24 年 4 月) 7 頁
- お知らせコーナー 8 頁

木曜 朝10時は社協タイム!

5 月 10 日から、FM 東広島で社協のオリジナル番組をスタートしました。

番組では、各地域で福祉活動を実践している方をゲストに招いてクローズアップ! スタジオから・・・時には地域の活動現場から、リレー形式で各町の取り組みを紹介していきます。

木曜の朝10時は社協タイム! みなさん、ぜひラジオのスイッチを入れてみてください。

■ 放送時間

毎週木曜日 午前 10 時~ 10 時 55 分

■ 送信周波数

FM 89.7MHz



この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金を活用しています。



平成 24 年度 事業計画

平成 24 年度は、地域福祉を推進する中核的団体の役割をさらに果たしていくため、引き続き 7 つの柱と「協働」「安心」「信頼」の行動目標を基本とする重点施策を積極的に推進します。

市民協働のまちづくりにおける取り組みでは、住民自治協議会の設立重点支援期間の最終年度にあたり、住民自治協議会と連携を図りながら地区社協活動への継続した支援活動を行います。

誰もが住みなれた地域で安心して暮らせる「あったか笑顔のまちづくり」の実現に向け、災害時にも強い地域づくりを推進する「被災者生活サポートボラネット（災害ボランティアセンター）事業の拡充」、[権利擁護センターの運営]、全面的にリニューアルするホームページやコミュニティFM等を活用した「社協活動の普及啓発強化」等の重点事業項目を積極的に推進してまいります。

場づくり

住民参画（互助）による地域福祉活動は、まず地域の住民同士が会うことから始まります。この出会いの舞台となる「場づくり」をすすめます。

- 地域サロンの拡充
- 福まちを中心とした事業の拡大 など

協働

活動づくり

地域の福祉課題や暮らしの困りごとの解決に向け、住民と協働してニーズに対応する活動や互助の仕組みを創り出すことにより、安心して暮らせる地域づくりをすすめます。

- 地区社協活動の拡充
- そよかぜねっと活動の拡充
- 市民協働のまちづくりへの参画 など

人づくり

住民参加と協働による支えあいの地域づくりをすすめるため、地域実情に合わせた研修会や講演会を開催し、地域での福祉・ボランティア活動に参画してもらえる幅広い人材（財）育成や地域の福祉教育を推進し、次世代育成への取り組みをすすめます。

- 福祉教育の推進
- あったか笑顔のまちづくり講演会の開催
- 東広島熟年大学の充実 など

つながりづくり

「あったか応援センター（ボランティアセンター）」の機能として、ボランティア活動の総合調整や情報提供、活動者や関係団体のネットワークづくりをすすめます。また、活動登録している個人・団体のボランティア等と災害時にも速やかに連携が図れるように、平常時からのつながりを構築し、被災者生活サポートボランティアセンターの体制づくりをすすめます。

- あったか応援センター（ボランティアセンター）の拡充
- 第 4 回「社協のつどい」の開催
- 被災者生活サポートボラネット（災害ボランティアセンター）の拡充【新規】 など

安心づくり

安心

安定した質の高い福祉サービスを提供するため、介護保険事業等の経営管理を行うとともに、利用者本位の福祉サービス支援体制の充実・強化を図り、安心・安全な地域づくりをすすめます。

- 介護保険事業及び障害者自立支援事業と地域福祉活動との連携
- はいかい SOS ネットワークづくり
- 権利擁護センターの運営【新規】 など

基盤事業

組織づくり

基本理念・行動規範を役職員一人一人が自覚し、市民から信頼される組織づくりに取り組み、社協だより、ホームページ、コミュニティFM等を活用して社協の普及啓発活動を強化し、地域福祉活動を支える構成基盤である社協会員の拡大を図ります。

- 組織運営体制の確立
- 事務組織の強化 など

財源づくり

社協の安定的な経営基盤の確立を図るために、適切な事業評価やコスト意識をもち、事務事業の集中と選択による効率的な財政運営を行うとともに、地域福祉活動を積極的に推進するための公費財源や自主財源の確保に取り組みます。

- 財政運営の確立

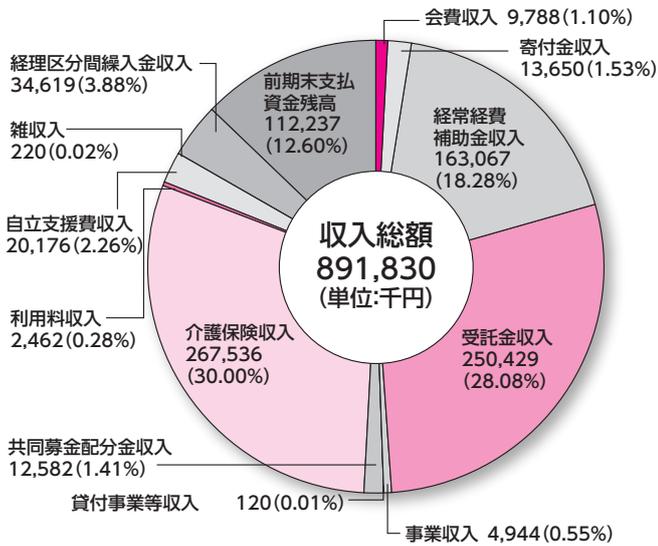
信頼



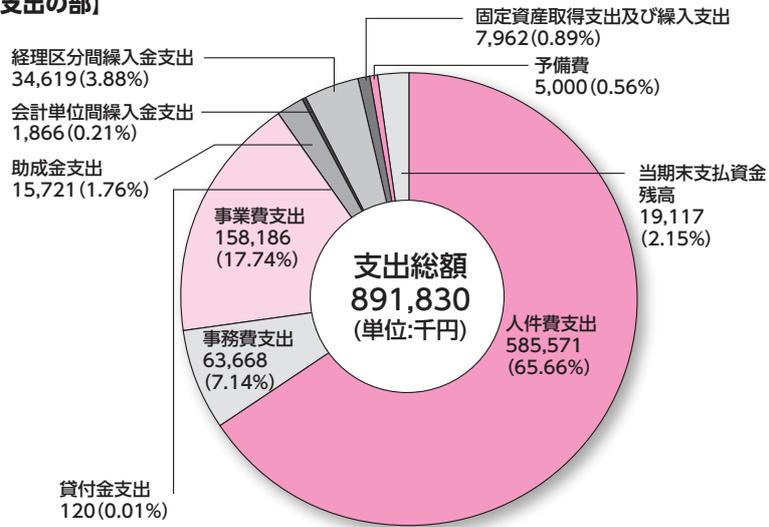
平成 24 年度 当初予算

一般会計 891,830 千円 (前年度比 2.2%増)

【収入の部】



【支出の部】



● 特別会計 65,062 千円 (前年度比 4.4%減)

(単位:千円)

会計名	当初予算額	前年度当初予算	前年対比 (%)
公益事業特別会計	5,924	5,902	0.4%
訪問看護事業特別会計	19,060	18,854	1.1%
就労支援事業特別会計	40,078	43,302	△ 7.4%
合計	65,062	68,058	△ 4.4%

平成 23 年度会費の実績報告と 平成 24 年度社協会員募集のお願い

あなたの
会費が地域の
福祉活動を
支えます

●社協の会員 (会費) とは…

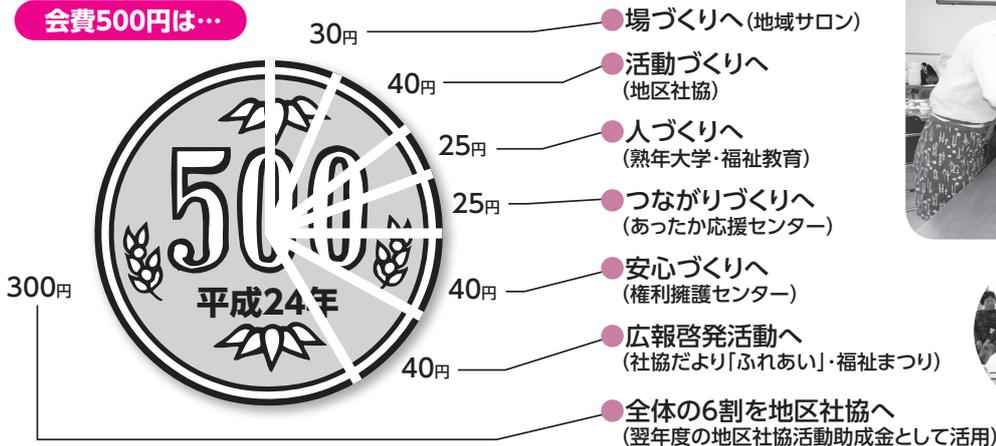
社協は、市民の皆様と一緒に、地域の人をひとりぼっちにさせないよう共に支え合い、安心して暮らせる地域づくりを推進しています。一人でも多くの市民の皆様に社協活動にご賛同いただき、社協会員として「あったか笑顔のまちづくり」にご支援とご協力をお願いいたします。

●平成 23 年度会費実績

会員区分	対象	会費 / 年額 (1口)	平成 23 年度実績額	
一般会員	市内の世帯構成員	500 円	8,272,500 円	16,545 世帯
賛助会員	社会福祉事業関係者・社会福祉団体構成員など	1,000 円	661,000 円	661 口
特別会員	市内に事業所を有する法人・個人など	5,000 円	580,000 円	116 口
団体会員	社会福祉施設・社会福祉団体など	3,000 円	216,000 円	72 口

●一般会費の主な使いみち (平成 24 年度当初予算より)

会費500円は…



権利擁護センター開設

平成 24 年 4 月権利擁護センター開設



権利擁護センタースタッフ



■権利擁護センターの事業

高齢者の方や障がいのある方など日常生活にお困りの方の権利を擁護し、必要な制度や福祉サービスを利用できるように支援を行い、誰もが安心して暮らせる地域をめざします。

●権利擁護センター運営委員会

権利擁護や成年後見制度に関わる専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士・税理士・医師・介護支援専門員・学識経験者・成年後見に関わるNPO法人・行政機関）で構成しています。

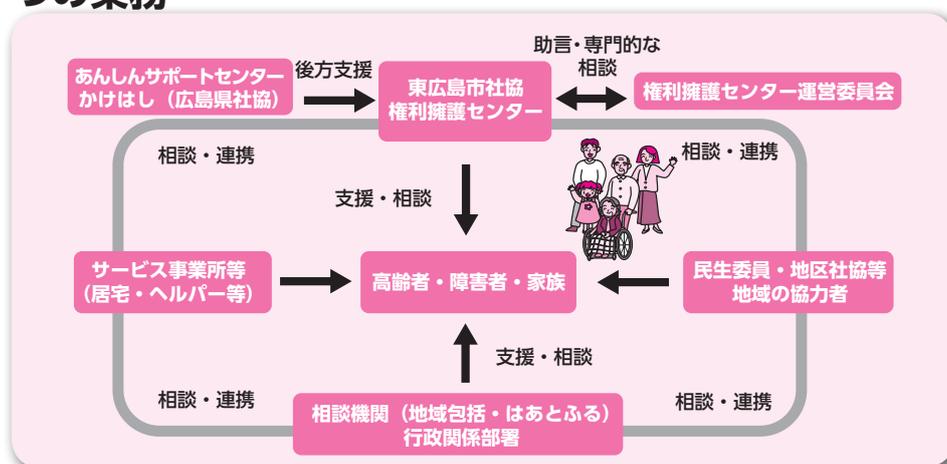
法人後見事業や相談業務、普及啓発について、専門的な視点から意見をいただき、市民の皆様から頼りにされるセンターの運営ができるよう協議します。

●権利擁護センター 4 つの業務

①法人後見事業

法人として下記のようなケースについて成年後見の受任をします

- ・福祉サービス利用援助事業「かけはし」の利用者
- ・東広島市長が申立人となる被後見人候補者等
- ・他に後見人等の候補者がいない方



②福祉サービス利用援助事業「かけはし」

- ・判断能力の不十分な方の福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理の支援を行います。(現在利用者約 50 名)

③権利擁護についての相談・関係機関との連携

- ・成年後見制度の利用についての相談や申立の支援
- ・経済的虐待についての相談や関係機関との連携
- ・地域包括支援センター、はあとふる、行政、サービス事業所、民生委員児童委員、地区社協、NPO法人など権利擁護、成年後見制度に関係する機関との連携、協働
- ・専門職（弁護士等）とも連携し困難な問題に対応できるネットワークの構築

④成年後見制度の普及啓発

成年後見制度について、住民、関係機関、専門職に理解をすすめ利用の促進を図ります



東広島市社会福祉協議会

福祉サービス利用援助事業「かけはし」

生活支援員委嘱状交付式・研修会を開催しました。

権利擁護センター業務のひとつである福祉サービス利用援助事業「かけはし」の支援をいただく生活支援員さんへの委嘱状交付式と研修会を開催しました。今年度は、24人の生活支援員さんが活動されます。

生活支援員とは？

判断能力の不十分な方に対する支援に理解があり、定期的な訪問や福祉サービスの利用手続き、預金の出し入れ等をサポートしてくださる熱意を持った活動者の方を、生活支援員として社会福祉協議会が委嘱しています。



権利擁護センターと法人後見事業についての研修会を行いました。



生活支援員の皆様

今年度もよろしくお願ひいたします

●権利擁護センターに関する相談・お問合せは、本所(在宅福祉課)までお気軽にご連絡ください。

広島県社会福祉協議会

「あんしんサポートセンターかけはし」



広島県社協では、平成24年4月から「あんしんサポートセンターかけはし」を開設し、福祉サービス利用援助事業「かけはし」利用者の成年後見制度への円滑な移行や各市町社協が実施する法人後見事業をサポートし、支援を必要としている人が事業や制度を活用できるよう県域での体制づくりを行っています。

「あんしんサポートセンターかけはし」の主な取り組み

- ①各市町社協が実施する法人後見事業への支援（後見等受任の受皿拡大）
- ②住み慣れた地域で暮らし続けるための地域の支え合い体制づくり、人材養成
- ③福祉サービス利用援助事業「かけはし」や成年後見制度に携わる関係機関・専門職との連携強化

「あんしんサポートセンターかけはし」のパンフレット作成しました!!

地域のみなさんにとって、福祉サービス利用援助事業「かけはし」や成年後見制度がより身近に感じられるよう東広島市社協は、「あんしんサポートセンターかけはし」と連携し、自分らしく安心して暮らせる地域づくりをすすめていきます。





▲会場の様子



◀池田学長の式辞

平成 24 年度

東広島熟年大学入学式開催!!

5月12日東広島市総合福祉センターにおいて、東広島熟年大学入学式を開催しました。今年度も新規講座を開講し21講座31教室でスタートします。342名の新入生を迎え、新たな交流が始まります。

当日は、賀茂鶴酒造(株)名誉会長・特別顧問/東広島市観光協会会長 石井泰行氏より「入学式あれこれ」と題してご講演をいただきました。入学生の社会参加の意欲が高まり「出会い つながり 結び合い」への一歩を踏み出されました。



◀石井泰行氏による記念講演



サロン

活動紹介

つくしサロン誕生しました

～豊栄支所から 新規サロン紹介～



▲参加者全員で記念撮影



▲スタッフの皆さん

平成24年4月19日、豊栄町清武の向谷地域で新たにサロンが開設されました。場所は向谷集会所で、当日は午前10時～午後3時過ぎまで13名の方が集まり、社協職員から介護予防の話しや簡単なストレッチ等を受けた後、昼食や茶話会に楽しく時間を過ごしました。

毎日より一人で食事をする高齢者が半数以上を占める地域のため、以前から月に一度は集まって会食をしながら、世間話や悩み事、農事相談や健康対策について話しをしたり、年に一度はバス旅行など、楽しく活動できたらいいなという思いを心の中で温めてきました。

第1回目は、どうなる事かと心配しましたが、お昼に皆で同じ弁当を頂きながら、「楽しいね」を繰り返す参加者の声を聞き、仲間と一緒に活動する喜びを感じました。

私たちが先祖代々から大切に、慣れ親しんだこの地域で発足式ができた喜びを感じながら、今後も細く長く活動していきたいと思っております。

代表者 土生千恵子

地域サロンとは？

住み慣れた地域で、顔なじみの仲間と楽しく笑顔で交流し、心のつながりを深めたり、広げたりする地域の大切な集まりの場所です。サロンに参加してみたい方、ご自身の地域にもサロンを立ち上げたい方など、お気軽にお問合せください。



お知らせ コーナー

日 日時・期間	場 場所	内 内容	対 対象者	定 定員	料 受講料・費用	持 持参物
締 申込み締切り	問 問合せ先	申 申込方法・申込先	☎ 電話番号	FAX F A X 番号	他 その他	

平成 24 年度 東広島精神保健福祉ボランティア講座 ～普及啓発編～ 受講生募集!

東広島精神保健福祉ボランティア講座が今年度もはじまります。心の健康についての理解を深め、誰もが安心して暮らしやすい地域生活を考えるための講座です。ぜひ講座にご参加ください。

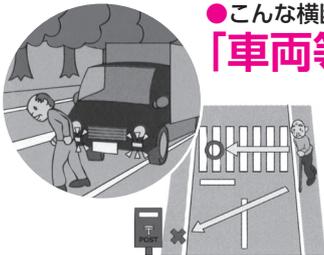


- 日** 第1回 平成24年8月8日(水)
- 第2回 平成24年8月29日(水)
- 第3回 平成24年9月13日(木)
- 第4回 平成24年9月26日(水)
- 第5回 体験実習
- 第6回 平成24年10月10日(水)
- 第7回 平成24年10月31日(水)

問 地域生活支援センター まほろば ☎(082)493-8751

東広島警察署より

交通事故に遭わない、 起こさないために守ること!!



●こんな横断はやめよう…

「車両等の陰から横断」

車等の陰からの横断は、ドライバーから見えぬ危険です。

「斜め横断」

斜め横断は、横断する距離が、長くなり危険です。

プール遊び応援隊活動者 大募集! ～楽しい夏の思い出づくり～

夏休みに学校のプールで軽度の障がいを持つ子どもたちと楽しく遊びませんか?これまでの活動者からは、「元気がもらえる」「子どもの笑顔が何よりうれしい」といった声があがっています。泳ぐことが好き、子どもが大好きな方は是非、お問い合わせください。



内 プールサイドでの見守りやプール内での子どもサポート

(7月下旬～8月下旬、週1～2回程度)

問 申 本所 (あったか応援センター)



社会福祉法人

東広島市社会福祉協議会

(東広島市総合福祉センター内)

E-mail:h-syakyu @ soyokazenet.jp

ホームページ :http://www.soyokazenet.jp/

- **本所**
〒739-0003 東広島市西条町土与丸 1108
TEL(082)423-2800 FAX(082)423-8525
- **黒瀬支所**
〒739-2612 東広島市黒瀬町丸山 1286 - 1
TEL(0823)82-2026 FAX(0823)81-0340
- **福富支所**
〒739-2303 東広島市福富町久芳 1545 - 1
TEL(082)435-2247 FAX(082)435-2098
- **豊栄支所**
〒739-2311 東広島市豊栄町乃美 2841 - 1
TEL(082)432-2083 FAX(082)432-2145
- **河内支所**
〒739-2201 東広島市河内町中河内 1206-1
TEL(082)420-7011 FAX(082)437-0281
- **安芸津支所**
〒739-2402 東広島市安芸津町三津 4398
TEL(0846)45-0201 FAX(0846)46-0025
- **志和地区相談窓口** (毎週火曜日開設)
〒739-0269 志和町志和堀 4123-6
志和出張所内 TEL090-4895-4819



東広島市社協イメージキャラクター
ホクホクくん と ポカポカちゃん

「やすらぎ会」に参加してみませんか

認知症の人を介護している方、不安や悩み・心配ごとはありませんか?最近、笑顔で話をしていますか?

『やすらぎ会』では、家族のかかえる不安や悩みを会のみみんなで語り合い、支えあう(共有)場所です。

日 平成24年6月15(金)・7月20日(金)

場 東広島市総合福祉センター

内 10時00分～13時00分
(介護の悩み解消の話し合い)
13時00分～14時30分(歌と健康)

問 本所(あったか応援センター)
※電話・訪問での相談にも応じます。



5月10日からスタートしたFM東広島市の社協番組は、熱意を持って地域で活躍される皆さんの取り組みを紹介し、放送を通じて今後の活動のヒントが見つかったり、新たな出会いが生まれたりする、そんな番組作りを目指してまいります。

ラジオの良いところは、声だけで話し手の緊張感や熱意まで伝わってくる面白さがある事です。地域の皆さんとともに作る社協の番組をぜひご視聴ください!

最後に、6月の梅雨時期に合った相田みつおさんの名言を紹介します。「雨の日は雨の中を、風の日は風の中を」。ジメジメしている梅雨は嫌だなという気持ちで過ごすよりは、綺麗な紫陽花や蛙の鳴き声を楽しめる方が何倍も元気に過ごせる気がしますね。

(鈴木)

編集担当者の
ひとり言...

